

# 管理や継承が難しくなる文化財への対応は

教育長 デジタル保存と文化財リスト化を検討したい



録画を配信



横山和浩議員

## 町指定文化財の登録

## 管理・継承の課題

問 令和元年9月定例会で町指定文化財の新規登録状況を聞いた

が、その後の状況は。  
教育長 令和4年度審議会で文化財指定の進め方等についてご意見をいただいた。

管理や継承が難しくなる文化財が増えることにより、新たな対応が求められているのではないか。

教育長 管理等が困難な文化財の画像や記録などをデジタルデータとして保存することも

一つの手法であり、未指定文化財のリスト化と併せて検討したい。

問 文化財を維持管理するうえで、所有者にはノウハウや情報が求められると思う。町の支援はどうか。

今後は、歴史的背景や地域の役割など総合的な視点から、新たな候補も含めた未指定文化財の再確認とリスト化を進め、指定検討の優先度を判断したい。

教育次長 文化財の種類や状況により維持管理方法が異なるため、情報提供やアドバイスなど具体的な相談により対応を検討する。



町指定文化財（荒砥城址）

おり、これまで何点か収蔵させていただいた。相談や情報提供を受けながら、引き続き町にとつて重要な文化財の保存、活用、伝承に努めたい。

また、将来のデジタルデータ活用を見越し、写真撮影なども整備したい。

問 地域の文化財と民具を併せて管理可能であれば、専門家と議論し一緒に進めてはどうか。アーカイブ化の予定はあるか。

教育次長 民具に番号を付け管理しているが、全体的な台帳は調整中であり、整備を早急に進めたい。

町長 ご意見には賛成だが予算も伴うため、方向性を出すための時間をいただきたい。

## 歴史民俗資料館「あゆみしる」

問 「自宅で扱いに困った古文書があれば、あゆみしるに相談」という記事が町報に掲載された。反響はどうか。

教育次長 2件の相談があつた。寄附の相談などは随時受け付けて



町の大切な財産

## 私もひとこと

神社などに興味ある若者もいるので情報発信の充実を。気軽に訪問できる企画にも期待したい。

(30代女性)